



落五便り

12月号



新宿区立落合第五小学校

想像力を働かせて、

自分とは違う人の立場になって考える

校長 古賀 靖真

もう12月になってしまいました。早いものです。師走という呼称は、慌ただしく過ぎていく感があります。新型コロナ禍の中、子供たちの健康と安全を第一に、2020年を締めくくっていききたいと思います。

21世紀は、人権の世紀と言われています。日本国憲法では、「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与へられる」とあります。

人権とは何かを具体的にイメージすることは、今の日本ではとても難しいことなのかもしれません。なぜなら、私たち日本人にとって、人権が保障されることは当たり前になりすぎて、それが無い状態をイメージできないからです。空気のありがたさを意識することがとても難しいのと同じですね。これは、今の日本の人権の状況が極めて高い水準にあることを意味しています。

差別や人権問題というものは、圧倒的多数の人にとっては、なぜ困っているのかがよく分からないという問題なのです。だからこそ、困っている側の話に耳を傾け、なぜ困るのか、どれだけ困っているのかを「想像する力」をもつことが大切だと思います。

国際連合で昭和23（1948）年12月10日に「世界人権宣言」が採択されました。そして12月10日を「世界人権デー（Human Rights Day）」と決めました。日本では、毎年12月4日から10日の一週間を「人権週間」として、全国的に人権について考え、大切にすることを育てようと呼びかけています。

さらに12月3日は、国際連合で定めた国際障害者デーであり、障害のある方の人権について考える日です。日本では12月9日が「障害者の日」です。

そして、12月8日は、日本が世界の国々と太平洋戦争を始めた日です。戦争は多くの人の命を奪い、自由を奪います。世界中の人が不幸になります。まさに人権を踏みにじる、絶対やってはいけないことなのです。

日本はこの戦争に負け、人権など全くない状態になりました。そのような中、ユニセフのお陰で、給食が食べられるようになったり、学習ができる設備が整ったり、薬が届いたりして、子供の人権が少しずつ守られるようになったのです。

ちなみに、終戦後の日本が国際連合に加入することが決まったのも、1956（昭和31）年12月18日でした。23年ぶりの国際社会復帰となりました。まさに日本人の人権が向上した日だと言えます。

このように12月は人権について考えるのにふさわしい月だと言えます。自分とは違う人の立場になって考えることが、人権問題を解消していく大きなきっかけになるのではないのでしょうか。

落五小の子供たちに、そういう力を育んでいきたいと思っています。ご家庭でも、人権について話題にさせていただけると幸いです。

日	曜	12月の行事予定 SC教育相談日(4,7,11,14,18,21) ★朝モジュール(3~6年)・朝学習(1・2年)	朝遊び
1	火	★、障害者スポーツ体験(5年)、避難訓練	○
2	水	☒時程4時間 下校13時5分頃	
3	木	朝読書	○
4	金	音楽朝会、委員会活動	
5	土	☒曜授業4時間 下校11時55分頃	
6	日		
7	月	☒5時間 下校14時20分頃、全校朝会 希望者面談①	
8	火	☒5時間 下校14時20分頃、★、希望者面談② 給食費・教材費引落日	○
9	水	☒5時間 下校14時20分頃、★、希望者面談③	
10	木	☒5時間 下校14時20分頃、朝読書 希望者面談④、PTA運営委員会 10:30~	○
11	金	☒5時間 下校14時20分頃、ゲーム集会 希望者面談⑤	
12	土		
13	日		
14	月	☒5時間 下校14時20分頃、全校朝会 希望者面談⑥、学校運営協議会 18:30~	
15	火	★	○
16	水	★ 	
17	木	朝読書	○
18	金	かがやきロング集会、情報モラル教室(5年) 補助犬学習会(4年)、クラブ活動	
19	土	☒曜授業4時間 下校11時55分頃	
20	日		
21	月	全校朝会	
22	火	★	○
23	水	★ 	
24	木	朝読書、まなびの教室個人面談	○
25	金	☒4時間 下校13時10分頃、給食終 校内美化活動、安全指導	
26	土	冬季休業日始(1/7まで)	

生活目標：身の回りの整理整頓をしっかりとしよう
 保健目標：冬の健康な生活につとめよう
 給食目標：楽しく何でも食べよう

◆令和3年1月◆
 8日(金) ☒4時間授業 下校13時10分頃、給食始
 12日(火) 新宿区学力定着度調査(2~6年)
 13日(水) ☒4時間授業 下校13時10分頃、席書会